為参考資

	0030	中部ソロモン ヘ偵察 モノ島(チョイセル湾SE 10′)附近ニ敵兵	チョイセル湾 140° 16′ ニ TX1 アルチ射撃
		機隊ノ誘アリシヲ以テチョイセル駐軍部隊ヨリ将校斥候ヲ派遣	モノ島附近海面ニ TX5 黒煙ヲ吐キツツ航泊ヲ発見 報告 同島方面ニ敵部隊上陸ノ算大
28			
		PNTF ハ ソロモン方面ニ対スル邀撃配備ヲ解除	再ビ攻撃ノ意矢ヲ ニューギニア ニ指向
		GF ハ 1sf ヲ南東方面ニ投入 3号作戦設令	
	1225	P40×4 九江ニ来襲	
29	1225	海防ニ B24×14 P40×14 来襲	亜鉛工場被害大
		モノ島守備隊 同島中部ニ侵攻中 (現在部隊 1Bg)	
30	0430	上海ヨリ長崎ニ向ケ航行中ノ C 上海丸(5258)ハ門司ヲ出港南下中花崗山ノ 22° 68′ニテ	0518 上海丸 沈没
	〃	崎丸ト衝突	
	0600	護衛ノ 4w×2. aw及 ach 計5ニテ Tx12ヲ護衛シ佐伯湾出港	護衛艦 17w 18w ach 第二招南丸 第八招南丸 aw 義丸 やなぎ丸 第十隠戸丸
		Tg 千早丸(7089㌧) 八幡丸(1858㌧) 日産丸(5439㌧)	
		愛媛丸(4653) 漢城丸(2197) うめ丸(5859)	
		門司丸(3831) 天長丸(3608) 山形丸(3807)	
		でりこうま丸(7148) 保津川丸(1925)	
		梅川丸(1930)	
	1420	敵第一輸送船団ニ対シ海ノ四ヲ差テ 0700/1 トロキナ湾附近ニ上陸開始 0900/1 上陸完了	
	1400	敵第二輸送船団レンドバ島四ヲ差テ 0600/1 トロキナ湾附近ニ進撃 1000/1 トロキナノ NW 10′ニ上陸開始	
31		モノ島ノ SE 45′ニテ C1×4 d×8 針路 315° 20ノット 航行中	1430 ガンビア島ノ NW ヲ差テ 2230 ブカ第一回航空攻撃 南下 0420/1 コートランドヲ 30m 砲撃一旦離脱 0800/1 再ビ近接
		PNTF 邀撃作戦設令 所令派遣部隊(SS d×ワルス(3sd))ヲモノ島附近ニテ敵ヲ発見セバ夜間 1430 過ラバウルヲ出撃セシム	SS(妙高 羽黒) 3sd {30dg(夕凪) 11dg(天霧) 27dg(時雨 三日月 白露) 22dg(文月 水無月)
		モノ島附近ニテ待機中ノ 0105 ニ攻撃ヲ命ス 515g/155.	
	2230	敵 C.d 十数隻「ブカ」第一回砲撃 (所在部隊 1Bg)	
		卯月(30dg)ハ艦砲ヲブカニ移動中ノ所 2245 ブカノ W 20′ニテ C1×2~3 d×5 ソスト遭遇交戦	
11-1	0500	ブーゲンビル島西岸ノトロキナ岬ニ護衛艦9ヲ伴フ TX18 ヲ以テ上陸開始	

18-10

171

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

	0430 ~0500	C×4~5 d×6~7 シコートランドに発進	
		自/9F 12AFノ一部ヲNTFニ転進準備下令	
		ブーゲンビルカ間兵力状況 10、28現在推定	シコートランド ブイン 陸軍 15000~20000 海軍関係兵力 6800 飛行機 ブイン 4cm×3 3cm×3 8cm×21 SL×2 シコートランド 12cm AA×10 4cm×7 7cm AA×27 25mm MG×70 13mm MG×40 SL×14
		ガゼル 陸軍2000~3000 海軍 歩兵(見張) ボエク 陸軍 4000~6000 海軍 200 飛行場 8cm×2 13mm MG×1	ブカ 陸軍5000~6000 海軍1000
		自/9F ハ (1) 9Fノ全力ヲNTFノ指揮下ニ入ルコト待令 (2) 145及神風丸(To)並ニ日章丸(To)ヲNTFニ帰入黄令 (3) 12AFノ千島関係兵力及fd以外ノ艦ヲ以テ南東方面転進準備下令	
在		モルトケ岬附近ニモ敵上陸ノ如ク見ル所 トノ連絡絶ユ 聯合艦隊部隊 [SS(妙高、羽黒) 川内 阿賀野 d×6] ハガゼル港附近ニ逆上陸部隊輸送ノ為輸送隊(天塩、文月、卯月、9回) ヲ伴ヒ 1545 ラバウル発 途中逆上陸ハ中止トナリ輸送隊ハ反転帰校 護衛部隊ハ「セントジョージ」岬附近ヨリ敵fdニ触接セラレ2回ニ亘リ爆撃ヲ受ク	
	0657	To 雷撃ヲ受ク	内地 被害ナシ
✓	2225	18w d×1 潜見爆雷攻撃	兵隊長 相当ノ効果ヲ認ム
	0630	敵T×26「ハモン」附近上陸	
	0700	敵T×2「モルトケ」岬附近ニ上陸	
	午前	チョイロル湾部隊ハ同様南東方面ニテ兵力未詳ノ敵ト交戦	爾後以後同地トノ連絡ナシ
	1200	ラバウル ニ B38×100 B25×50 ~26×50 来襲 ~94 fx×1 ニ対シ迎撃(11AF) fx×50 (15Sf) ヲ迎撃	戦果 撃沈 C1×1 (SS、施雷戦) d×2 (川内 27dg 魚雷戦)
	0045	聯合艦隊部隊ハ「ムッピナ」山甲(ガゼル港南端)ノ285° 45'ニテ川内 時雨ハ敵影ヲ発見 C×8	撃沈略確実 C×2 (SS魚雷戦1命中) C1×1 d (阿賀野魚雷命中)
2		d×15以上ト約1hノ同様砲雷戦 0130戦場離脱 0920 ラバウル帰投 白露、五月雨ハ一時	炎上 d×1 (敵ノ同志打) 撃破 C×1~2 d×2
		友軍ト分離セルモ、敵d、空圏ヲ突破シ 1400 ラバウル駆着	被害 沈没、川内 (0104ニテ3sd砲撃以下75名救助) 行方不明 初風
	0420	A 天長丸 雷撃ヲ受ク 被害ナシ	
	0840	A 愛媛丸 雷撃ヲ受ク 沈没	
	0820	A 漢城丸 雷撃ヲ受ク 被害ナシ	

18-11

172

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

	0220	A とらごあ丸	豊後水道ノ	沈没
	0050	B千早丸 (7089t 機運)	SE 280'ニテ	基隆部隊ハ直ニ空襲ヲ出セシモ
	0400	A うめ丸 (5859t)	雷撃ヲ受ク	効果不明 敵ハ艦ヲ去ラズ以上 毒ガス兵器ヲ使用シテ集団攻撃
3	1125	14S 吟恩ノ指揮下ニ陸軍部隊ヲラバウルー 輸送中ノ陵丸 清澄丸ハ「カビエン」ノ N 60'ニテ f×19ノ爆撃ヲ受ク		清澄丸 航行不能 五十鈴 曳航 カビエンヘ
	0430	「カビエン」ノ N 180'ニテ日栄丸(To) 日章丸(To) 天津風 島風ニテ陵ハ南東方面ニ増勢 中爆撃ヲ受ク		天津風ニテ曳航セントセシモ連続敵ノ爆撃ニテ曳航出来ズ 遊撃部隊ヨリ島海、春波ヲ派遣 22.00「トラック」ニ向ケ曳航開始
		清澄丸「ラバウル」着 (五十鈴曳航)		
	1030	陵丸ハ島風陵ハニテ「ラバウル」着		
	1627	五十鈴 磯風 カビエン寄港時 エドマゴ島 NT ニテ触雷		磯風 最大速力 16kt
4	2110	測量船 第壁及 B龍王山丸(8455t) カビエン入港時 エドマゴ島附近ニテ触雷		第壁(8F附属) 浸水沈没 龍王山丸(巡洋) 浸水沈没
	1435	広州湾ニ f×2 来襲	支那	小船舶 2 沈没
	1604	仙頭ニ B25×3 来襲	〃	C錦江丸 沈没

	1900	西部艦隊ハ支那空軍基地ノ北部ニ艦ミ 新竹空 台南空ノ f 6 f c ニテ永安 遂撃攻撃(?)	
	1255	43kg ノ f 5 SV ハ Tg 直上中 7°-41'N 134°-20'E (パラオ NW)ニテ 1×1ノ陸地艦船見張撃 陵上中ノ 22ach 27ach 32ach モ協同 D.C	60kg 爆弾×1 命中 撃沈 船名不確実
		121ハ「スイーツ」諸島南方海面ニテ T 攻撃	T×1 (10,000t) 撃沈
	0537	年鷹ハ奄美大島沖ノ島 SE 40'ニテ敵上ノ潜撃ヲウク	艦ニ直撃×1 命中 操舵不能 半旗 艦内 同艦中ノ利根曳航 1610 鹿児島水道ニ入ル
	早朝	遊撃部隊 4S (高雄庫卸荷)	
		9S (砲撃 前上)	
		8S (統率) 2sd (能代 dx5)	
5		ラバウル着	
		ラバウルニ f×100 来襲 入泊直後ノ遊撃部隊ハ爆撃ヲ受ク	重巡 f×16 (2) 被害 愛宕 魚雷×3 撃沈18 (乗員ノ全員) 死傷20
		南東方面部隊指揮官ハ夏島高地 鈴谷 航空隊 陸戦隊及別動中ノ最上 三隻 等ハ 潜没等ヲ「トラック」ニ回航手配	西部 被害11 右舷部水深 大破口 重軽傷14 死亡8
			青葉 被害1 左舷機械室火災
			筑摩 魚雷×1
			最上 被害1 中火災 死傷20
		阿賀野 高雄使用不能 重軽傷11	能代 重軽傷14
		潜没 重軽傷 13	重上2 小破5

18-11

別図参

173

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

第二次ブーゲンビル島沖航空戦

		ラバウルノ100°以南東部ニューギニア ニ到レ400～300'圏内捜索 1255 ラバウル 145° 235' 附近ヲ東進中ノ大部隊発見		初メ Tx2 Cx4 dx5 ト推定 所 戦果 Ax1 轟撃 Abx1 (火災沈没) Cx2 轟沈 Cxndx2 轟破
	0300～0500	敵 Tx2～3 ムッピナ岬ノ北東ニ上陸セルモノ如シ		
	午後	敵 ムッピナ岬方面ニ対シ Cx2 夜間 dx5 ニテ攻撃セルモノ如シ		
6	0610	ブカ西方ニテ 11ch 輸送船(NTF(H)第9旭丸(一航艦徴傭)) 敵ヤ、煙幕ヲ張ル		3度共沈没 11ch (31ch/1eg)
	1521	年度共入信		
	0130	ガセル逆上陸成功		上陸兵力 850
7	0125	夕刻 dx1 (水道付 22dg) ブカニ対スル陸兵物資輸送ニ成功		陸兵700 物資25T
	1648	B25x2 夜間ニ来襲	沈没	A 第28永田丸 特殊油槽船 1度 砲水船 世喜
			火災	A 第6大阪丸
		遊撃部隊(4558 8S) トラック着		ラバウルニハ 2sd 軍司 阿部部 dx 数隻 3隻ノ
	0645	Tx16 敵 e d ニ接近セラレ ムッピナ岬ニ入泊

	1000	1sf, f^cx71 (内114F, モ31) f^bx26 ノ之ヲ攻撃 f^cx60ト宣戦		要塞 f^cx15 (4) 輸送 Tx2 dx3 輸送艦 Cx4 大破 Tx1 被害 f^cx5 f^bx10 未帰還 f^c 駆逐艦 商船 大破 戦艦
	1925～1800	ムッピナ岬, NW 30'ニテ Bx3 dx3 ヲ含ム大部隊ヲ攻撃		要沈 Bx3 (キングジョージ型x1) リナウン型2 火災 Cx1 Cvdx1 (要沈 ホネット) 未帰還 f^{la}x6 (中隊ヲ含ム)
8		第二次ブーゲンビル島沖航空戦綜合戦果		
		要沈 Bx4 Cx2 dx3 Tx2 以上		
		要破 Cx6 dx4 Tx1	要塞 f^cx15 (4)	
		被害 未帰還 f^bx10 f^cx5 f^ax4 f^{la}x8		
	0500	A 巡洋艦 (10500t)、ラバウル南ト西北西ノ海域ニ出現シ、砲撃ヲ受ケタリ	沈没	
9		彼我航空戦類		
		南方面所在ノ兵力現状	部隊 / 実動戦機 / 稼動	
			11AF 約170 44 (22%)	
			13F 約100 39 (21%)	
			計 約270 約83 (31%)	
10			進出可能兵力 f^cx16 f^ax12	

18-11

174

0191

		木曽川丸(1914t)ハペナンノN70°ニテ△ノ雷撃ヲ受ク		沈没
		12T アデン湾ニテ T×1ノ攻撃	1489/855	T×1 撃沈
		10S 海軍阿賀野及ビ駆逐ハ0905~0800 ラバウル港外ニテ f^b f^c×60 f^c×70 f^d×20 B24×30 P38×20 ノ攻撃ヲ受ク f^c×103ニテ撃墜		阿賀野艦首ニ魚雷×1命中 後部機械艦橋陸ノ為一時ニューオブヨーク島ノ北端ニ避泊応急作業ヲ上ラバウルニ引返ス 魚雷f×60(空)f×11(艦船砲火) 帰還投1
				準波 沈没
				長波 航行不能
11		NTF出撃ハラバウル在泊中ノ能代庫鞍長鯨 浦風 若月 風雷ヲ急襲トラックニ回航ヲ命ズ		浦風 若月 魚雷ニ依リ損傷ノ報告アリ
	夜	f^b×17「エリス」諸島ナヌメア フナフチ攻撃	755f/=25f	フナフチ艦砲ニテ全機ナヌメア撃墜 一部火災
	夜	f^b×8「ガロイン」「ステープルトン」「ブロックスリーク」西「バチェラー」ヲ攻撃	453f/=3f	1~2 火災 誘爆
	0720 ~0750	134 昭南ヨリ「ペナン」ニ進出中「ペナン」ノW10°ニテ火災発生		生存者12 原因不明 伊168雷撃ハ敵△ノ攻撃
		20ch ハペナン西北 134 遠距離ニテ航行中 チャラク島(ペナンS70°)ノ56°10°ニテ△×1 発見攻撃	昭南/11aBg	相手ノ機銃ヲ手ヘルモ20chハ被弾ノ為浸水ニ帰ル不能
12				
		121 ハ ティージー諸島南方海面ニテ T 攻撃		T×1 (10,000t) 撃沈
	午後	B/GF ハ 15f ヲトラックニ帰還セシム 夕リニマーシャル方面ヨリ f^b×27ヲラバウルニ転進セシム		
	1200	防潜駆ハトラック、S00 40°ニテ再ビ敵△ノ雷撃ヲ受ク		航行不能
		10-30ニ本行方不明ヲ伝ヘラレタル「パンパタ」空偵部隊偵見攻撃53名ヲ乗ロイエル湾ニ帰着		
		大鵬陸上ノ Tg(T×3)ハ ピニラニ向フ途中スビック湾沖ニテ旭光丸(6783t)ハ雷撃ヲ受ク		沈没
13				
	1046 ~1600	f^c f^b計20 岳陽ニ来襲		
	1237	P40×5 宜都方面ニ来襲		
		1137 マザンビック海峡ニテ T 攻撃	855	T×1 撃沈
		B/GF ハ 25f ヲ「トンツル」方面ニ転進 後上ノ基地上ニテ作戦ニ備ヘシカシ 急遽訓練方帰令		
14				
		「ハワイ」空襲中ノ五×4中五×3ヲ「トンツル」方面ニ増援ヲ命ズ		419ハ空襲続リ同地ノ増強ヲ行フ事

18-11

175

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

	1054	「ナウル」ニ f^d×1 来襲		
15	1100	「タラワ」ニ B24×9 来襲		
	1230	B24×9「ミレ」ニ来襲		
16	1630	宇垣ヤ「ロードアイランド」ハW 25°ニテ A×2ヲ含ム18隻ノ大部隊ヲ発見(938, 938ヵ)		
		南東方面部隊警戒ヲ厳ニス		1F 8Gハ夜ヨリ出撃 25sf 26sf
		1176ハ「ラバウル」ヨリ「トラック」ニ帰投中「トラック」ハS 90°ニテ A×1ト遭遇撃墜		重巡2隻命中 赤城破壊
		夕方 サンドガハ 沖縄 降下		翌朝 南東方面ハ米A×2 C×8 ノKdB ナリシガ発進 米A×6 B×3 情勢ヨクシテ撤収
17				
		日授丸(1162ヵ)ハカビエンノN 260°ニテ A ノ雷撃ヲウク	附/6F	沈没 米ハ名古屋丸ニ収容セラルタリ
		119 珊瑚ヘ偵察成功 2-88/185		松山航空隊 A×1 B×1 BuV A×1 大型艦×3 d×1 100m×500m ノ滑走路新設 所定式測定確認ヨシ
	0950	青葉湾(海口)ニB25×2来襲 f^b×5 撃墜 0(120ヵ)		赤壁×1
	1725	南鳥島ニB25×2来襲		75型輸送艦 沈没
		0215~0905 f^c f^b×104 0800~0830 f^c f^b×40 1235~1245 f^c f^b×45 ナウルニ来襲 (67ヵ/30ヵ)		f×5 赤壁 被害 大東丸 炎上
		西南洋部隊ヘ部隊指揮官ハ0400 f^c×45 f^c×45ヲ「ルオット」ニ集結完了		
19	1200	昭和ヘ偵察ニ出ルノタラワ南方海面ニ A×3 B×1 C×5 d×3及A×1 B×1 C×1 d×1アリ 右ト別ニ d×1 T×3「アパママ」E 120°ニアリ		
		8/6F 北東方面アリテ敵陸軍ニ必要ナモノヲ陸ヲ f^b×37ヲ トラック ニ出セシム		
	1432	丙作戦第三法 実施ヲ下令 右隊ハ出撃準備南北ニ EB ノ A×6ノ出撃 所定配備ニ変更中		
	2137	8/6F 丙作戦第三法用意下令		
	0640	山雲トラック、NE 150°ニテ A×1 撃沈ス		A×1 出撃
		A×2 C×4 d×2 ナル敵 KdB ハ「タラワ」「ナウル」来襲		
		別ニ空母群、「ミレ」「ヤルート」来襲		
		アパママ 早朝ヨリ小型機多数ノ来襲ヲウク		
20	0310	イメージ ヘ多数来襲		

18日 マーシャル、ギルバート 方面敵ヘ来襲数多 無線電波きき(チ)

1236 雷撃ヲ 42000ヲ 撃沈 f×8 来襲 (30ヵ)

18-11

176

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

		タラワ、マキン、ミレ、ヤルート 敵次ニ亘リ大空襲		
	1100	f6F×15 敵KdB攻撃ニ参加セシモ天候不良ニテ進撃ン得ズ		
		FB 海岸陣地ヲ トラック在泊中ノ 4×3 ヲ中SSB ニ撃破セリ		
	0925	南朋島ニ B25×2 来襲（屋内設備）		共墜×1
	1115	ヤルート ニ敵大編隊来襲		
		ミレ、ナウル、オーシャン ニ敵マ来襲		
	0000	タラワ、NW 18km ニ敵T.D.進撃		0200〜0215 海岸砲撃開始
	0010	C×d×3 T×20 タラワ、320° 18km ニ敵		
	0227	B×1 C×3 d×6、支隊ヨリ10数艘ノ T.D. ヲ以テ敵ニ部隊ヲ送ル		
	0259	敵上陸開始（タラワ ベ4才島）		3時頃ニ於テ、之ノ進出東南西ノ三方面ヲ包囲 大規模ニ進出。圧迫 光学線ニ圧迫対峙中
	0306	敵 B×1 黒煙ヲ吐キ傾斜		
	0410	タラワ 北島ヲ上陸開始		
	0425	敵主隊 舟艇200ニテ港口ヲ強行 大型 d or C 等ガ環礁内ニ進入		
		大型 d ヲ C×3 d or DS×4 内外ノ護衛ノ下ニ水陸両用戦車18、100舟艇 約200ニテ北岸一帯ニ海岸上陸企図 守備隊ト激戦		全軍決死敢斗中 士気旺盛
21	1435	敵上陸ヲ強行 後続部隊ニ上陸ヲ企		敵手文ニ陥ル 1545 敵上陸軍ハ芝浦中ニ入ル（敵電）
	0300	マキンニ dx1 Tx3 増陸開始		
	0430	以後 マキン守備隊 連絡杜絶		
	0400	P/GF 両作戦第三艦 救援下令		但シ主隊及進出部隊ノ出撃ハ 令ス
		救援艦隊部隊ハ（1st）マーシャル方面ニ移動 令セラレ 天候不良ノ為 0400 ニ至リ トラック 出撃ニ変更		
		内南洋部隊ハマ部隊ヲ以テ敵ヲ撃ツ 反復攻撃		
	2300	135ハ タラワ、SW 90′ ニテ A ヲ含ム 大部隊発見 1558/155		以後セントセニ到達セシレ 用船ヲ通セズ
		225f 司令官ハ 雷撃、f80×14 及 触接機マ f80×2 ヲ タラワ、ほか近海 艦艇 護衛攻撃 本部隊ハ 1530 タラワ、NW 20′ ニテ A小×1		戦果 A×2 大破撃沈（敵艦隊） A×1 中破 B×1（2ハC） 共ニ d×1 撃沈 f×2 撃墜
		A小×2 B×2〜4 C、d 各2〜3 ヲ撃墜 破壊	755/225f	被害 自隊 未帰還 計7

16-11

177

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

		8/GF ハ22日トラック出ノ12AF ノ指揮下敵ヲ哨戒ト密接ニ連繋敵情ヲ明ニシ特殊タラバ直ヲ挺進集団ヲ以テ23日トラック突入決心		
	2044	8/GF ハ15t ノ γ ガ「マーシャル」方面進出取止メヲ命ス 且γ燃料ヲタラワニ至輸送 飛龍(8S) 初月(61dg) ニ第逆トラック降投ヲ命ス		
		B 日威丸(6543t) カビエン北西海面ニテ爆撃ヲ受ク		沈没
	1225	マリアナ ニ B24×17 来襲 f°×2ヲ撃墜 20ノ内		去望×1 B神和丸(3328 舞運) 沈没
	〃	B 金剛慶山丸(2869t) ハ カビエン N西ニテ爆撃ヲウク		沈没
		1175 マキン ニ 接近 偵察 1259/6F		敵 d×4 及 f×1 上空ニ在リ
	1330	以後 タラワ無線連絡杜絶		
	0105 ~0132	f^bo×4 タラワ攻撃 反復 f^bo×7 f^s×30 タラワ攻撃		北緯 [illegible] 附近 19時火災 補給 400kg 投下 f×1 f小×2 去望 上陸用舟艇 ×2 炎上 被害 f^bo×3
22				
		8/GF ポナペ ノ陸軍 1ケ聯隊ヲ内南洋部隊ニ編入其ノ2000名ヲ ケセリン 也号 上陸作戦 非常ヲ行ヘシムル 如ク其令 且 245f ノ内南洋部隊 編入及 15f ノ f^s×30 ノ ペーパル 進出下令		
	0850	パラオ南方海面ニテ B 雷撃ヲ受ク		A 木曽丸(7070t) A 大和丸(4398t) 沈没
	0400 ~0500	タラワ 敵航空隊ニテ我陣地猛撃		敵信ニ依ル
		γ 偵察 「アパイヤン」島(タラワ ノ 北)		T×1 ヲ認ム 敵上陸セルコト認メラル 我カ守備兵力 一ケ分隊
23	0400	聯山島ノ S70° ニテ 共宮 ノ後ロセル Tg ハ 敵上ノ雷撃ヲ受ク		共宮(1KEg) 熱河丸(内台連絡船 6783t 船客988名) 沈没
	0910	ハルヤヘラ「カロ」湾北東海面ニテ B 護衛中ノ f^sr ハ 敵上ヲ発見爆撃		上×1 撃沈
	1910	カロ湾口附近ニテ A 春山丸(2841t) ハ 敵γ ノ爆撃ヲ受ク		沈没
		イ2 ハ「アロー」ニテ T×1(10000t) 攻撃		T×1 撃沈
		ギルバート方面 増援予定兵力進出予定		f×30/15f 24日トラック着
				f^bo×21/245f 24日トラック着
24		輸送部隊 24日トラック着 26日ルオット着 輸送部隊(戦闘搭載) 26日ルオット着		f^bo×16/245f 24日テニアン着
	0130	タラワ 彼我対峙中		彼我共ニ数ケ所火災
	0130	f^bo×1 タラワ 旧七駆逐隊攻撃		火災一ケ所 糧食100kg 投下
	1330	天霧、夕霧(11dg) 卯月(30dg) ヲルステ輸送隊 護衛 大波 巻波(31dg) 哨戒隊		陸兵約 920 陸揚物件 35t

18-11

178

0195

		ラバウル敵ブカ ニ向フ 2210 揚陸完了 後退右 700名ヲ便乗帰途ニ就ク		
	夜	2隻ハ「カブブ」(ニューブリテン) ニ輸送ヲ実施セシモ 1800ヨリ敵Y, 時機ヲ受ケ 揚陸断念帰投		
	0135	1175ハ「マキン」, WSW 20' ニテ A×1 C(d)×1 d×1ヲ発見		巡洋3本命中 ほぼ d×2, 制圧 但巡洋艦ヲ受ク 相当, 被害アリシモ 無事脱出 戦斗航海ニ支障アル 為 EB 揚陸艦ハ「クエゼリン」ニ帰 投応急修理実施
		0210 A×1ヲ発見		
	0000頃	ブカ, W 50' ニテ ブカ輸送部隊, 敵 C 2, d 数隻 to 数隻ト会ヒ交戦 即刻ハ交戦ヲ避ケ北上中別, d 数隻, 砲撃ヲ受ク		大波 巻波 沈没 ヲ雷ハ敵 d×1 撃沈(雷撃)
				→ 0110 セント諸一山岬, 東方 約60' ニテ沈没
	1020	アドミラルタイ諸島, NW 150' ニテ 報山丸 (陸T 4704t) ハ敵上, 雷撃ヲ受ク		沈没 陸上航 37ch 38ch
	1410	B25×12 f^c×15 新竹空ニ来襲		高度 500 ニテ 母 爆撃 戦果 f^c×3(1) 撃墜
25		被害 戦死 25 重軽傷 20 自爆 f^lo×2 f^c×2		矣上 f×13
	1110	マキン, SW 20' ニ A×2 B×3 d×4 3 KT ニテ南下		1045 同部隊ハ停泊中 先ニ 1175 ノ攻撃ニテ被撃セシ A 艦撃ノ如シ
		四南洋方面部隊脱出部隊指揮官ハ f^lo×2 ニテ触接 雷撃, f^lo×14 ニテ マキン島, SW 20', 敵部隊ニ対シ 雷撃攻撃ヲ企図		悪天候ニテ敵ヲ発見セズ
	0025	f^lo×3 タラワ攻撃ニ発進		f^lo×1ハ発進時 甲板上 f^lo×1ハ 発艦ニテ 引返ヘス f^lo×1 タラワ攻撃 搭乗 100kg 投下
	1230	ポナペ N 80' ニテ 東亜丸 (B.To 10052t) ハ敵d, 雷撃ヲ受ク		沈没 陸上航 秋雲
	1645	(日没後1h間) FBG, f^lo×13ハ 「ビレ」ヨリ 発進 触接中, f^lo×4 協力, 下ニ マキン, NW. 75' ヲ東行中, 敵 KdB 攻撃	252fg / 245t	戦果 A×1 撃沈 A×1 大火災 同セヤウ 艦尾 ヨリ沈没
		タラワ陸上戦斗		敵ラジオ放送 25日朝 玉砕セル如ク 言ッテ敵通信ニ依レバ 一部隊ハ 目的南方部ニ向 猛烈ニ 抵抗 中ノ筈大
		B/GF 在ポナペ陸軍部隊ノ大隊ヲ分離 ニ進出同島, 要衝, 為ラ ガリン ニ在ル		
26		戦隊ノ指揮ヲ 海隊ニ 同隊ハ 通用ヲ B/GF ノ所信ニ一任ス		
	0933	パラオ島, SE 25' ニテ 神威丸 (A 3811t) ハ 上, 雷撃ヲ受ク		矣上大破 陸上航 22ch 30ch
	1647	トラック島, SW 300' ニテ 日海丸 (GF) 上, 雷撃ヲ受ク		沈没 陸上航 16ch
	0452	カムラン (仏印) ハ E 50' ニテ 泰南丸 (B.To 5407t 傍定船) 及 小倉山丸 (A To 5200t) ハ上, 雷撃ヲ受ク		沈没 陸上航 aG 華山丸

18-11

179

0196

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

		香港附近中ノaw原地丸(5000t)ハ十五×2ノ爆撃ヲ受ク	支那	火災沈没
	0810	陸軍病院船アンコンス アイレス丸(9625t)ハニューアイルランドW海面ニテ爆撃ヲウク		沈没 乗員1400名 将兵18 合乗輸送 1/2 救助 セラレ
	1235	・タラワノW50'ニテ雷跡ヲ大型陸岸見 252°/245f		戦果 A×1 大爆発瞬時ニ轟沈 A×1 今朝火災ニ陥ル船ト沈没 B or C×1 炎上 C×2 大爆発2ヵ所又内ニテ沈没
27				被害 未帰還 f6×5
	0030	さんらもん丸(To 7309t 特油)ハ九州西方自航中ノ北方海面ニテ魚雷ヲ受ク	内地	沈没 25名救助
	1000	神海SEニテ第根丸ハ大型ヲ、爆撃ヲ受ク	支那	沈没 (特定船 10420t)
	2350	サイパンノNW340'ニテ山福丸(B船4928t)ハ魚雷ヲウク		沈没
	1300	遊撃部隊(当初 鈴谷 熊野 鳥海 能代 d×3) ブラウンヘ入泊		1530/27 ルオット 発
	2200	近風及第二号共栄丸 護衛ノTg(T×5)ハ南パラオNWニテ魚雷ヲ受ク		山福丸 豪丸 沈没
	夜	第Bg司令官ハ150名ヲラバウルヨリセントジョージ岬ニ進出セシム		26日 敵兵 S180 マンピラヒ(セントジョージ岬ノNE.10')ニ上陸ハル 撃退ス
28	0915 ~1040	ウエワクニB24×48 f×30 半数 2Bg		B24×7 击墜(不確定) 機銃掃射一万発 焼失
	1514	ランゲーニニB24×44 p40×5 半数		To(300t)×1 沈没 十数機 大中破 死傷160(含民間)
	0430	カムラン N60'ニテTg(護衛航空隊)ハ魚雷ヲ受ク		A ルビーロイ丸(4105t) A国南丸(9866t) 沈没
	2200 ~2315	敵航空隊 メルミ 砲撃		
29	夜	マダン及其ノS13'「エリマ」ニ対シ d×4 砲撃		
	0905	乾陸丸(B4575t)ハ八丈島ノW12'ニテ魚雷ヲ受ク(轟沈)		沈没
		陸軍輸送部隊「ルート」着		
		敵KdBハ我ガ威力圏外ニ後退 海上部隊指揮官ハ敵南部ヲ安全ノハウタ島(ギルバート南部)ヨリ保護地点ニ進出セシムルト共ニ135ニタラワ ヘ24才		
		島陸上ヲ援護下令		
	夕刻	作戦後ウエワーク進出		
	朝	トロキナ東方「ナホイ」「ジャハ」ニ対シ敵 砲撃		
	夜	d×2ハ「モロベ」「イボキ」(ニューブリテン西北部)ニ対スル輸送成功		
		11月中船舶被害		

区分	沈没 隻	沈没 千t	損傷 隻	損傷 千t	計 隻	計 千t	
独	38	197.7	4	22.7	42	220.4	
米	14	44.2	8	38.1	22	82.3	
蘭	1	2.4	0	0	1	2.4	
海軍	2	5.0	10	43.4	12	48.4	
計	55	249.3	22	104.2	77	353.5	

18-11

180

0197

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

		輸送水艦対策		(イ) 3F ヨリ A×1 輸送艦ヲ GEB ノ揚搬下ニ入ル (ロ) 19年-1月搭乗ヲ目途トシテ雪虎級 A×4 ニ搭載ノ対潜マヤヲ搭載 GEB ニ附属 (ハ) f10 及 f4d 各36ヲ以テ対潜力強化 GEB ニ編入 (ニ) 海防艦対潜哨戒マヤノ増勢促進ニ努ム
12-1	0715 2215	1-16N 0146-45E (ニューアイルランド NW) ニテ増援ノ Tg 船ノ雷撃ヲ受ク (海軍省) パラオノ WSW 180' ニテ日進丸 (B 2721t) 雷撃ヲ受ク (米側)	枕	康寧丸 (B 総 2345t) ニ至近命中沈没 沈没 護衛艦 2隻 哨戒艇
2	夜 0637 2310	タラワ、ミレ、オーロン、ジョートンド、バラレ、カロナ ニ対マヤ攻撃 (空襲) パラオ両方海面ニテ三東丸 (B 6645t) 雷撃ヲ受ク (GF) P/GF ハ巡洋部隊ニ対スル内南洋部隊掃討ノ解キ巡洋部隊ニ「タラワ」ノ帰投ヲ命ズル共ニ 12月5日ヲ以テマーシャル方面進出中ノ 1Sf ノ f 隊ノ原隊復帰下令 八丈島ノ E 180' ニテ沖鷹ノ船ノ雷撃ヲ受ク (GF 附)		沈没 第1部ニ至近メリ命中 航行不自由 玉波風、雪風、摩耶、7dg 浦風 同 トラック ヨリ 横須賀ニ回航中 横須賀ヨリ 沢風及鉾立マヤ 第1部中 4日午朝再ビ雷撃ヲ受ク 0845 沈没
3		ギルバート方面戦斗経過		
	19/11	第1作戦用意下令 内南洋部隊ヲ以テ巡洋セシメ各方面ヨリマヤ経ニ船ヲ増派集中 敵ノ上陸作戦ニ備フ		
	21/11	敵上陸開始ニ対シ第1作戦発動 ポナペ ニ在リシ甲支隊ノ大部ヲ「ケゼリン」ニ急派シ 2F 3F ノ C、d ノ大部ヲ同方面ニ進出 増援準備ヲ為シマヤ部隊主ニ上部隊ニ依ル 設営隊ノ妨害、増援ノ阻止ト相俟チテ「ギルバート」ニ対スル陸上兵力ノ増援ヲ策セリ 設営隊ニ対シテハ其大ナル損害ヲ與ヘシモ陸兵ノ増援ハ其ノ様ヲ異ス 「ギルバート」方面根據地部隊 (タラワ 4800 同第島 15 アパママ 25 マキン 各800) ハ最後ノ敵撃滅ニ努ヲ傾注シ其大ナル損害ヲ与ヘシモ遂ニ衆ヲ玉砕ス 我カマヤ護衛ニ当リ数ヲ集合シ タラワ 25日 同第島 23日 アパママ 24日ヲ以テ其ノ最後ト認ムマヤ部隊ノ 3/12 迄ニ於ケル参加兵力 f×69、f10×71、f4d×5 ニテ大戦果ヲ挙ゲシモ被害ハ自隊未帰還計 517 以上ナリ 傷水部隊ハ A×9 ニテ内 A×6 ハ海島ナリ 1175 ハ A×1 出撃外 相当ノ戦果ヲ収ム		
4	1200 0000	敵 C×2 ハ「ガセル」湾南側砲撃 敵ノ NE 240' ニテ日吉丸 (B 4046t) 雷撃ヲ受ク (海軍省)		沈没 護衛艦 電

18-19

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan